

## ★通常事業評価シート【R7年度実施事業／環境農林水産部廃棄物対策課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰・何をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	地域美化事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	生活環境の保全を図り、市民の快適な生活を確保するため、地域の美化を推進する。	・まちを美しくする市民運動の推進 ・美化袋、ボランティア袋の配布による美化活動の推進 ・違法屋外広告物の撤去	5：達成した	継続	1,365	16,329	17,694	・効果的な啓発周知方法や市民意識の向上	引き続き啓発を実施	
2	不法投棄防止事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	不法投棄物を市域から無くし、きれいなまちづくりをめざすため、まちの美化や自然環境に影響を与える不法投棄を防止する。	・廃棄物の不適正排出（屋外燃焼含む）不法投棄等の防止、指導、啓発 ・不法投棄等防止に関する関係団体との連絡調整及び活動 ・資源物の持ち去りに関する調査	5：達成した	継続	532	20,468	21,000	・効果的な啓発周知方法や市民意識の向上	引き続き啓発を実施	
3	環境衛生事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	防疫活動を推進するため、快適な生活を阻害する衛生害虫の駆除を行う。	・駆除薬の配布 ・衛生害虫の駆除用機材貸出 ・胞衣汚物及び死獣の処理	5：達成した	継続	1,056	6,622	7,678	・効率的な器材貸出や散布方法	環境負荷の少ない駆除薬への変更	
4	し尿処理事業	良好な生活環境とともに、まちが美しくなっている	生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、し尿を適正に処理する。	・し尿くみ取りの助成 ・し尿処理場の管理 ・新し尿施設基本構想作成業務への技術支援	3：おおむね近づいた	継続	105,664	6,396	112,060	・現し尿処理施設の老朽化による新し尿処理の更新	下水道部局との協力体制の継続。	
5	ごみ減量化事業	環境の負荷を減らした循環共生型の地域社会がつけられている	ごみを減らすため、廃棄物の発生抑制に努める。	・事業系一般廃棄物処理届出書の提出と多量排出事業者への減量指導 ・廃棄物減量等推進員の活動支援 ・再生資源集団回収等の指導、助成 ・ごみの出し方冊子の作成、啓発 ・廃食用油の再生利用、新たな回収方法の検討 ・マイボトル給水器設置に係る調整	5：達成した	継続	18,879	26,488	45,367	・集団回収量の減少 ・事業所への啓発、指導 ・廃棄物の再生利用や資源化	啓発を推進し市民に周知	
6	ごみ収集事業	環境の負荷を減らした循環共生型の地域社会がつけられている	市民に衛生的な生活環境を提供するため、廃棄物を適正に収集する。	・家庭から排出される各種ごみの収集 ・ごみステーションの管理 ・塵芥車の管理 ・防鳥用ネットの支給 ・ごみ出し支援業務の体制構築に向けた庁内調整	5：達成した	継続	1,247,331	72,767	1,320,098	・家庭ごみ収集委託料の適正化 ・家庭ごみの収集方法の変更や効率的なごみ収集の検討 ・ごみ排出困難者への排出支援 ・市民への適切な分別の啓発	家庭ごみ委託料の算出方法の確立や収集事業者との協議	
7	岸和田市貝塚市清掃施設組合分担事業	環境の負荷を減らした循環共生型の地域社会がつけられている	廃棄物を安定的かつ衛生的に処理するため、岸和田市貝塚市清掃施設組合に対し、分担金を支出する。	・普通ごみ、資源ごみ（ペットボトル含む）、埋立ごみ等、廃乾電池の処分 ・実務担当者会議への参画 ・新斎場運用に関する調整	5：達成した	継続	1,387,994	3,763	1,391,757	・適正な処分 ・施設の延命化	実務担当者会議などでの情報共有や協議	
8	ごみ処分手業	環境の負荷を減らした循環共生型の地域社会がつけられている	循環型社会システムの構築を進めるため、家庭から分別収集された資源ごみ（プラスチック類、牛乳パック、廃食用油）を、再生利用する。	・プラスチック類の中間処理 ・容器包装リサイクル法による分別基準適合物の引き渡し ・牛乳パック・廃食用油の売払い	5：達成した	継続	75,561	2,860	78,421	・プラ新法施行に伴う収集・処理方法の調査・検討	先進事例の情報収集と協定に基づく研究を進める	
9	一般廃棄物処理計画推進事業	環境の負荷を減らした循環共生型の地域社会がつけられている	一般廃棄物を適切に処理するため、一般廃棄物処理計画の企画、調整及び進行管理を行う。	・一般廃棄物処理計画の進行管理・見直し ・一般廃棄物の排出・処理量等に関する統計処理事務 ・災害廃棄物処理計画の推進	5：達成した	継続	-	1,204	1,204	・災害廃棄物処理計画の推進（近隣集積所・仮置場の所有者との調整、地元調整等）	関係団体への協議を継続	
10	一般廃棄物処理適正化事業	環境の負荷を減らした循環共生型の地域社会がつけられている	一般廃棄物を適切に処理するため、事業所からの廃棄物等の適正な処理の許可及び指定を行う。	・一般廃棄物処理業の許可及び指定	5：達成した	継続	-	1,505	1,505	-	-	
11	事務所等管理事業	環境の負荷を減らした循環共生型の地域社会がつけられている	事務所等の施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	・庁舎保全による補修及び管理 ・開発に係るごみ集積所に関する事前協議・指導 ・公有財産の異動や境界確定等に関する事務	5：達成した	継続	8,101	2,634	10,735	開発協議における専門性の確保	建設指導課との連携や開発基準の改正	

## ★通常事業評価シート【R7年度実施事業／環境農林水産部廃棄物対策課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰・何をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
12	廃棄物対策課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	・廃棄物対策課の庶務 ・廃棄物対策課職員安全衛生委員会に関する庶務 ・公用車の維持管理	5：達成した	継続	4,006	19,189	23,195	—	—	
13	公共公益施設整備基金積立事業	持続可能で信頼される行政になっている	環境事務所の整備のための資金に充てるため、公共公益施設整備基金を適正に管理する。	・基金の管理	5：達成した	継続	3	376	379	—	—	